

令和8年3月23日

関係各機関の長殿

徳島大学フォトニクス健康フロンティア研究院  
最高経営責任者 松木 均〔公印省略〕

フォトニクス健康フロンティア研究院（IPHF）慢性炎症研究領域 助教の公募について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学では慢性炎症研究、光工学、栄養学、情報科学の4つの柱となる研究領域（イニシアティブ）から構成される研究特区「フォトニクス健康フロンティア研究院（IPHF: Institute of Photonics Human Health Frontier）」を令和7年5月に設置しました。これに伴い、IPHF慢性炎症研究領域の免疫ゲノム構造学部門（PI：黒滝大翼 教授）に配属予定の助教を募集します。

つきましては、ご多忙中のところ恐縮ですが、貴学（機関）または関係方面に適任者がおられましたら、下記によりご推薦賜りますようお願い申し上げます。

なお、候補者の方には、選考の過程においてセミナー、面談等を実施させていただく場合がありますので、あらかじめご承知おきます。

## 記

1. 募集人員： 助教 1名
2. 任期： 任期5年、再任1回可能で最長10年（国立大学法人徳島大学教員の任期に関する規則による）
3. 所属： フォトニクス健康フロンティア研究院（IPHF）
4. 専門分野： 免疫学、血液学、分子生物学、システムゲノム科学
5. 求める人材・業務内容：

本公募では、IPHF慢性炎症研究領域の免疫ゲノム構造学部門（PI：黒滝大翼 教授）に配属予定の助教を募集します。当研究室では、核内に形成されるクロマチン高次構造に着目し、免疫細胞の分化および炎症反応における遺伝子発現制御機構を解明することで、慢性炎症により引き起こされる各種疾患の分子基盤の理解と新たな治療法開発を目指しています。

研究では、細胞培養、動物実験、分子生物学解析に加え、Hi-C/Micro-Cなどのクロマチン高次構造解析を含む多階層オミクス解析とバイオインフォマティクスを組み合わせ、免疫細胞におけるクロマチン高次構造の形成機序およびその機能を解析します。オミクス解析やバイオインフォマティクスについては研究室内で習得・実施可能な環境を整えています。少人数の研究室で、PIと密に議論しながら研究テーマの立案から実験・解析まで一貫して研究を推進できる体制です。

IPHF内の他分野（光工学分野、栄養学分野、情報科学分野）や国内外の研究室との融合研究を推進するため、分野横断的な視点を持ち、共同研究に意欲的に取り組める方を特に歓迎します。

本研究室は新規立ち上げの研究室であり、オープニングメンバーとして研究テーマや研究体制の構築に主体的に関与していただくことも期待しています。研究内容や方針について、応募前のご相談や研究室見学も歓迎いたします。日本国籍を持たない研究者の応募も可能ですが、事務員等とのコミュニケーションのために日常会話レベルの日本語能力が必要です。
6. 応募資格：
  - 1) 博士の学位を有する者
  - 2) 論文発表経験を有し、研究を主体的に推進できる者
  - 3) 他の研究者と建設的かつ的確なコミュニケーションが取れ、異分野融合研究を積極的に推進する意欲を持つ者
7. 給与等： 年俸制（国立大学法人徳島大学年俸制適用職員給与規則による）
8. 採用予定時期 令和8年9月1日（火）以降の早い時期

9. 提出書類：

- 1) 応募書類様式 1通
  - 2) 参考資料（主要論文のPDFまたは別刷り） 1揃
  - 3) 推薦状 1通
- ※「応募書類作成要領及び様式の記載例」参照  
※ 推薦状は自由書式、推薦者の氏名および電話・電子メールでの連絡先を明記すること、推薦者に問い合わせすることがあります。

10. 選考方法：

- 1) 書類審査
- 2) セミナー・面接（セミナー・面接に係る旅費は応募者負担）をお願いする場合があります。書類審査合格者のみに書類審査結果を通知しますのでご了承ください。

11. 研究内容照会先： 徳島大学フォトニクス健康フロンティア研究院 担当：黒滝大翼  
e-mail：kurotaki.daisuke@tokushima-u.ac.jp

12. 応募方法： 指定の応募書類様式に記入の上、推薦状を除く指定の提出書類をPDF形式でまとめてメールで提出ください。

13. 書類提出先： 〒770-8501

徳島市蔵本町3丁目18番地の15  
徳島大学フォトニクス健康フロンティア研究院  
慢性炎症研究イニシアティブ  
黒滝大翼  
e-mail: kurotaki.daisuke@tokushima-u.ac.jp  
Tel: 088-634-6417

14. 応募締切日：令和8年6月30日（火）17時必着  
なお、適任者が決まり次第締め切ります。

15. その他：

- 1) 本公募文書（応募書類作成要領を含む）については、下記のホームページよりダウンロードしてください。
  - ・徳島大学ホームページ(<https://www.tokushima-u.ac.jp/>)
  - ・研究者人材データベース(<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>)
- 2) 徳島大学フォトニクス健康フロンティア研究院（IPHF）の教員選考においては、国籍、性別およびハンディキャップ等による差別を排除し、真に優秀な人材を採用すべく、公平な選考を行います。
- 3) 徳島大学は、様々な取組により男女共同参画を推進しており、教員公募においても女性研究者の積極的な応募を歓迎します。
- 4) 提供していただいた個人情報、採用者の選考及び採用後の人事等の手続を行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。

# 応募書類作成要領

## 応募様式

別添の応募書類様式を用いて下記の必要事項を記入すること。

### 1. 履歴書（様式1）

- 1) 書式は、A4判(縦)横書きで作成すること。
- 2) 連絡先の電話番号は、勤務先又は携帯電話のいずれかを必ず記載すること。
- 3) メールアドレスは、選考の過程においての諸連絡に使用するので正しく記載すること。
- 4) 学歴は、高等学校卒業以降、大学卒業又は大学院修了までの学歴を全て記入すること。
- 5) 研究生などの履歴は、職歴欄に記入すること。
- 6) 職歴は、大学卒業又は大学院修了以降の履歴を、空白期間のないよう簡潔に記入すること。
- 7) 職名、所属講座などの記載方法は別紙「履歴書作成例」に従い、重複期間のあるものには説明を付すこと。
- 8) 所属学会は、全国規模の学会のみを記載すること。
- 9) 学術賞等は全国規模の学会賞等を対象とし、大学内での受賞等は対象外とする。
- 10) 「賞罰」には、刑事罰のみではなく、過去に学生に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分内容及びその具体的な事由を必ず記入すること。
- 11) 本学採用後に、重大な経歴詐称が判明した場合には、採用取消や懲戒解雇等の対象となるので、本履歴書は正確に記入すること。

### 2. 研究業績（様式2）

- 1) ①原著論文（学会のabstract/proceedingsは除く）、②総説論文、③著書、④招待講演、⑤一般口頭及びポスター発表、⑥特許等、⑦外部資金獲得状況、⑩その他の順に記載し、それぞれに通し番号を付すこと。
- 2) 原著論文のうち、主要な論文の番号に●印を付し（3編以内）、PDFファイルを添付すること。
- 3) 現在印刷中の論文については、その旨を記載すること。

### 3. これまでの研究の概要（様式3）、今後の研究に関する抱負（様式4）

応募書類様式の説明を参考に作成すること。

### 4. 所見を求め得る方の氏名と連絡先（1名）（様式5）

氏名、メールアドレス、電話番号を記入すること。

### 5. 推薦状

任意様式にて作成すること。ただし、推薦者の氏名および電話・電子メールでの連絡先を明記すること。推薦者に問い合わせすることがあります。推薦者は**様式5**の所見を求め得る方と同じでもよい。